


# 佐古の風

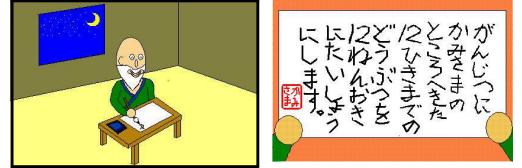
【学校教育目標】  
心ホカホカ  
学力メキメキ  
元気モリモリな  
佐古っ子を育てよう！



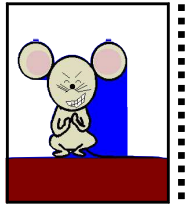
文責 堀川 校長 幸一

## 「十二支の由来」～感謝と計画性～ 始業式の校長講話より

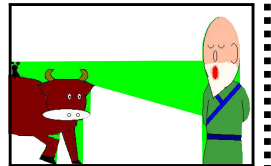
皆さん今年の干支は何か知っていますか？羊ですね。今日はその十二支の由来についてお話をします。昔々、ある山に神様が住んでいました。ある年の12月30日、神様は夜遅くまで動物達に手紙を書いていた。その手紙の内容はこうです。「元日に神様の所へ来た12匹までの動物を12年おきに大将にします。」そして神様はその手紙を夜空に向かって放り投げたのです。



次の朝、動物たちは神様から送られた手紙を読んで驚きました。「これはなんとしても早いうちに神様の所へ行って大将にしてもらわなければ！」すると事情を知らない猫がねずみに聞きました。「皆、何を騒いでいるんだい？」。するとずるがしこいねずみは本当は1月1日に神様の所へ行かなくてはいけないのに1月2日に神様の所へ行くとうそをついたのです。



皆、次の日に備えてぐっすり眠りました。しかし牛だけは「ぼくは歩くのが遅いから早めに出かけなくては...」と夜の内に出発したのです。するとどうでしょう。なんとあのずるがしこいねずみが牛の背中に乗っているではありませんか。「ひっひっひ。これで楽をして神様の所へいけるぞ」1月1日、どの動物もどんどん神様の所へ向かいました。猿と犬は最初は仲良く一緒に歩いていたのですが・・・。そのうち喧嘩を始めてしまいました。その間他の動物にどんどん抜かされてしまったのです。



その朝一番最初に神様の所へやってきたのは牛でした。牛は結局誰にも抜かされることなく1番乗りで神様の所へやってきたのですが・・・。なんと牛の背中に乗っていたねずみが飛び降りて「神様、ぼくが一番です！」と言いました。牛は一瞬むっとしましたが、文句も言わず結局2番となりました。

その後もぞくぞくと動物たちが神様の所へやってきて、ついに12匹の動物が決まりました！！ねずみ、牛、虎、うさぎ、たつ、へび、馬、羊、猿、鳥、犬、いのししの順です。(干支で使われてる漢字は違います。)



「皆の衆！12年おきに大将になることになった動物が決まったことを祝って乾杯しようではないか」と神様が言って十二支が決まったというお話です。

内容は少しずつ違うようですが、このような十二支の由来の話が全国各地に残っているようです。ちなみに神様へ行く途中に喧嘩した猿と犬は「犬猿の仲」といって仲の悪い代表的な言葉にもなっています。また遅れて1月2日に神様の所に来た猫が十二支に入っていないのは言うまでもありません。

ここで3学期頑張ってほしいことを伝えますが、実はこの話にでてくる牛のよい所と重なります。牛さんのよい所は何でしょう。2位になったけど文句を言わずそのまま従いました。まあこの場合は悪いことは悪いと言ってもいいと思いますが、校長先生が言いたいことは何でもすぐ文句や不満を言わないということ。つまり当たり前前を当たり前と思わず感謝の気持ちを持ってほしいのです。3学期は卒業式があって今までリーダーとして頑張ってくれた6年生に感謝したり、4年生は2分の1成人式(10才の記念式)があってここまで育ててくれた親に感謝したり、1年間使った教科書や鉛筆などの文具や教室に感謝したりするなど、いろいろなことや物に感謝する学期にしてほしいです。もう一つ牛さんの良い所があります。それは自分は歩くのが遅いので早めにスタートしたところです。つまり計画性です。3学期には持久走記録会があります。急には速くなりません。また直前に一気に頑張りすぎて筋肉痛になります。日頃から計画的に頑張り方を積み重ねていくことが成功のこつです。1年間の学習のまとめも含めて3学期は計画的に頑張ってください。

## 佐古・仁田小学校統廃合についての報告～第1弾～

12月11日の授業参観・学級懇談会があった日に、佐古・仁田小学校統廃合検討協議会会長山口司氏の名で統廃合における協議内容のお知らせプリントが配付されました。その中で大きな決定事項は

●佐古小・仁田小に係る通学路の整備を条件として、佐古小学校の校地に新設学校を建設する。・・・でした。その他、今後統廃合に向けての標準的なスケジュール案の図が示されていました。

そして昨日(1月7日)に第5回の佐古・仁田小学校統廃合検討協議会が開かれ、次のようなことが決定しました。

- 次年度の平成27年度の現5年生を最後に佐古小学校を閉校する。
- 平成28年度、現4年生が6年生になった時に新たな学校名に変わり、佐古小の児童は仁田小学校の校舎に移り、仁田小児童と一緒に教育活動を行う。その間に佐古小の校舎を取り壊し、新校舎が完成した年度から佐古・仁田小の児童が佐古小跡地にできた新校舎で教育活動を行う。

→今後の動き・・・●近日中に佐古・仁田小学校統廃合検討協議会より新設小学校の校名案の公募プリントが配付されます。

- 随時、校歌や校章、校旗の検討が佐古・仁田小学校統廃合検討協議会で行われます。

→育友会として

予想される動き●閉校式に向けての準備委員会の立ち上げ。3月ぐらいいまでに次年度舉行される閉校式の日程を学校と協議して決定する。(仁田小の閉校式と日程が重ならないように)

- その他、4月以降1年間をかけて仁田小PTAと協議しながら、再来年度の新会長、副会長の選出を含めた役員組織及びPTA規約の見直し、年間のPTA行事の見直し・精選などが考えられます。